こんな活動です

「おらが町」がONE TEAM　～ふるさとで生きる力を育む～

岐阜県揖斐川町	●活動名	●関係する学校名
	地域で育て、地域に戻り、地域を支える揖斐高生	岐阜県立揖斐高等学校

協働活動開始年度	平成　28　年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成30年4月1日設置	地域学校協働本部	無
活動区分	―	地域課題解決学習	地域人材育成		
	地域未来塾	―			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 ―	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 9人		
ボランティアの数	延べ登録人数 1800人	企業・ＮＰＯ等との連携	有	ＩＣＴ機器活用	有
参考URL	https://school.gifu-net.ed.jp/ibi-hs/				
●連絡先	岐阜県立揖斐高等学校	☎ 0585-22-1261			

●活動の概要・経緯

本校は、大正8年に揖斐郡立農林学校として創立され、地域社会の要望と期待に応えながら、令和元年度に創立100周年を迎えた歴史と伝統を誇る高等学校である。平成16年度より連携型中高一貫教育校となり、揖斐川町立中学校との中高連携による6年間の学校生活の中で、きめ細かい進路指導や生徒指導を実践している。平成26年度より2年間の「飛び出せスーパー専門高校生推進事業」指定や、平成27年度の学校設定科目「デュアル実習」開設、平成28年度の「揖斐川町との連携・協力に関する協定書」締結など、揖斐川町との結びつきはますます強固なものとなっている。また、平成29年度に3年間の「地域連携による活力ある高校づくり推進事業」の指定を受けて以降、「地域で育て、地域に戻り、地域を支える人材育成」に向けて取り組み、平成30年度に導入した学校運営協議会を核として地域との連携を深化させている。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

①地域を知ろう･･･子どもたちが地域の大人から学ぶ揖斐ジモト大学、キャリア意識を高める地域医療講座、徳山ダム見学会
②地域の文化を学ぶ･･･伝統行事「いび祭り」講演会、伝統文化「草木染」講習会
③地域とつながる･･･デュアル実習で職業人の育成、地元企業とのコラボ企画
④地域貢献･･･生徒会による地域貢献、家庭クラブによる地域貢献、MSリーダーズによる地域貢献
⑤地域との交流･･･幼児園との交流、地元介護施設との交流、連携中学校との交流や出前授業、学習成果発表会へ招待
⑥地域に発信･･･JA揖斐川や地元企業との連携や共同での商品開発･販売、本校生徒が講師となって地元公民館で講座を開講

【実施に当たっての工夫】

講習会や地元企業との連携は生活環境科、「デュアル実習」は普通科と進路指導部、「揖斐ジモト大学」は教頭を総括とした地域連携チーム、その他の地域連携行事については生徒会や家庭クラブ、MSリーダーズ、というように校内組織で役割を決めて地域連携に携わることで、継続的･発展的な取組が可能である。

【関係機関・団体等との連携状況】

以下の関係機関の方に、本校の学校運営協議会に関わっていただくことで、地域学校協働本部のような役割を担っている。
･揖斐川町･･･揖斐ジモト大学、地域医療講座、いびがわマラソンなど行事への参画
･中学校･･･連携型中高一貫交流事業
･揖斐川町商工会、揖斐厚生病院、介護施設･･･デュアル実習、地元企業とのコラボ企画
･JA揖斐川･･･地元企業との連携や共同での商品開発

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

･学校評価アンケートによると、「地域のボランティア活動に協力し、人材育成に努めている」という項目について、80%以上の高評価となっている。
･中学生に「デュアル実習」が浸透し、本校への入学志望理由に「デュアル実習をしたい」と答える生徒が増加した。また2年次からの系列選択において「デュアル系列」を選択する生徒が昨年比5倍に増加している。
･学習成果発表会に連携中学校の2年生全員を招待することで、本校の特色や学習内容の理解が深まり、連携中学校からの進学希望者が全体の30%近くを占めている。

● その他

本校の活動を地域社会に理解していただくことで、平成31年3月JAいび川との協定締結が実現した。

揖斐川町で採れたタマネギの商品開発をおこない、JAいび川の喫茶店で提供した。

揖斐川町主催「ジモト大学」に参加